

裁量労働制実態調査の概要 (案)

1 調査目的

裁量労働制の制度の趣旨に適った対象業務の範囲や働く方の裁量と健康を確保する方策等についての検討に資するため、専門業務型及び企画業務型それぞれの裁量労働制の適用・運用実態を把握することを目的とする。

2 調査対象

	裁量労働制適用事業場	裁量労働制非適用事業場
事業場調査	○専門業務型 平成 27～29 年度に協定届を届けた事業場（有効期間が平成 30 年 3 月以降のもの）から、地域・業種・労働者規模別に無作為抽出 ○企画業務型 平成 29 年度下半期報告を行った事業場の全数	事業所母集団データベース（裁量労働制適用事業場はあらかじめ排除）から、裁量労働制適用事業場（専門業務型・企画業務型）と地域・業種・労働者規模をそろえて無作為抽出 （裁量労働制の対象業務に従事する労働者がいる場合にのみ回答を依頼）
労働者調査	専門業務型・企画業務型の対象事業場ごとに、裁量労働制適用労働者から、裁量労働制適用労働者の規模に応じて無作為抽出	裁量労働制の対象業務に従事する労働者から、労働者規模に応じて無作為抽出

3 調査事項

別紙のとおり

4 調査時期

一般統計としての総務大臣承認を受けた後、来年度以降早期に実施

5 調査・集計方法

- 厚生労働省から、配布・回収・集計までを行う民間事業者へ委託
- 調査票（事業場票・労働者票）は、委託民間事業者から事業場に郵送
- 労働者票は事業場から配布
- 事業場票・労働者票ともに、事業場から委託民間業者に郵送して回収
- 労働者票は、労働者自身により厳封の上、事業場で回収（開封又は開封跡がある場合は無効）

- オンライン調査システムを構築し、オンラインでの回答・回収も可能に（回答者のID・パスワードなどが事業場に知られないように設計）
- 委託民間事業者において集計（プログラムにより再現性が確保される方法による）

6 備考

- 抽出条件・復元方法及びこれを踏まえて決定する調査客体数については、総務大臣承認に向けた総務省の審査を経て後日確定

裁量労働制適用事業場票の調査事項

1 事業場属性

- ① 常用労働者数（企業・事業場）
- ② 裁量労働制適用労働者数（業務ごと・平成 30 年度に適用された者の人数）
- ③ 業種
- ④ 本社・支社の区分
- ⑤ 労働組合の有無

2 労働時間

- ① 所定労働時間（1 日・1 週間）
- ② 労働時間の状況の把握方法
- ③ 労働時間（みなし労働時間・1 か月の労働時間の状況の 1 日当たり平均・実働労働者数）
- ④ 休憩時間

3 裁量労働制

- ① 裁量労働制の導入時期
- ② 裁量労働制の導入理由・効果
- ③ 裁量労働制の適用要件
- ④ 業務遂行における裁量の程度
 - ア 業務の目的、目標、期限等の基本的事項
 - イ 具体的な仕事の内容
 - ウ 進捗報告の頻度
 - エ 業務の遂行方法、時間配分等
 - オ 出退勤時間
- ⑤ 評価制度
 - 特別手当（有無・支給期間・名目）・特別休暇（日数）
- ⑥ 健康・福祉確保措置
 - ア 事業場に設けられている措置
 - イ 平成 30 年度に実際に実施した措置
- ⑦ 苦情処理措置
 - ア 事業場に設けられている措置
 - イ 平成 30 年度に受け付けた苦情の件数・内容
- ⑧ 本人同意・撤回
 - ア 同意・撤回の手続
 - イ 同意の際の裁量労働制の説明の有無
 - ウ 平成 30 年度に同意が得られなかった者・同意を撤回した者の人数
 - エ 同意撤回の理由

オ 専門業務型裁量労働制導入事業場において同意を要件としている理由

⑨ 労使委員会

ア 労使委員会の人数・労働者側委員の人数

イ 労働者側委員の指名方法

ウ 過半数代表者の選出手続

エ 労働者側委員の職位

オ 平成 30 年度の労使委員会の開催頻度・議題

カ 専門業務型裁量労働制導入事業場において労使委員会を設置・決議している理由

⑩ 今後の裁量労働制に対する意見

ア 現在の裁量労働制への意見の有無・具体的内容

イ 対象労働者の範囲に関する具体的意見

ウ 手続負担の軽減に関する具体的意見

裁量労働制非適用事業場票の調査事項

1 事業場属性

- ① 常用労働者数（企業・事業場）
- ② 裁量労働制の対象業務に従事する労働者数（業務ごと）
- ③ 業種
- ④ 本社・支社の区分
- ⑤ 労働組合の有無

2 労働時間

- ① 所定労働時間（１日・１週間）
- ② 労働時間の把握方法
- ③ 労働時間（みなし労働時間・１か月の労働時間の１日当たり平均・実働労働者数）

3 業務等

- ① 裁量労働制を導入していない理由
- ② 過去の裁量労働制の導入の有無・導入期間・廃止した理由
- ③ 業務遂行における裁量の程度
 - ア 業務の目的、目標、期限等の基本的事項
 - イ 具体的な仕事の内容
 - ウ 進捗報告の頻度
 - エ 業務の遂行方法、時間配分等
 - オ 出退勤時間
- ④ 評価制度
- ⑤ 今後の裁量労働制に対する意見
 - ア 現在の裁量労働制への意見の有無・具体的内容
 - イ 対象労働者の範囲に関する具体的意見

裁量労働制適用労働者票の調査事項

1 労働者属性

- ① 性別
- ② 生年月
- ③ 最終学歴
- ④ 同居家族の有無・続柄（配偶者・子供・介護が必要な家族）
- ⑤ 現在の勤務先での勤続年数
- ⑥ 役職
- ⑦ 年収総額（平成 30 年の課税前収入）
- ⑧ 業務・従事年数
- ⑨ 適用されている裁量労働制の適用年月
- ⑩ 仕事への満足度

2 労働時間等

- ① 1 週間の労働日数
- ② 1 週間の労働時間・昨年同時期の労働時間との比較
- ③ みなし労働時間の認識
- ④ 労働時間の状況の把握方法
- ⑤ 深夜・休日労働等の頻度
- ⑥ 休暇の取得状況

3 健康状態等

- ① 健康診断の受診の有無
- ② 現在の健康状態・1 年前の健康状態との比較
- ③ 健康上の不安を相談できる体制の有無
- ④ 仕事のある日・ない日の睡眠時間
- ⑤ 仕事による健康等への影響

4 仕事・職場等

- ① 裁量労働制の適用理由・効果
- ② 業務遂行における裁量の程度
 - ア 業務の目的、目標、期限等の基本的事項
 - イ 具体的な仕事の内容
 - ウ 進捗報告の頻度
 - エ 業務の遂行方法、時間配分等
 - オ 出退勤時間
- ③ 健康・福祉確保措置への満足度・改善希望
- ④ 苦情処理措置
 - ア 苦情処理措置の認識

イ 苦情申出経験の有無・内容・会社の対応

ウ 苦情処理措置の満足度・満足していない理由

⑤ 本人同意の際の説明の有無・手続

⑥ 労使委員会の認知・機能の評価・改善希望

⑦ 裁量労働制適用に対する満足度・理由

⑧ 今後の裁量労働制に対する意見

ア 現在の裁量労働制への意見の有無・具体的内容

イ 対象労働者の範囲に関する具体的意見

裁量労働制非適用労働者票の調査事項

1 労働者属性

- ① 性別
- ② 生年月
- ③ 最終学歴
- ④ 同居家族の有無・続柄（配偶者・子供・介護が必要な家族）
- ⑤ 現在の勤務先での勤続年数
- ⑥ 役職
- ⑦ 年収総額（平成 30 年の課税前収入）
- ⑧ 業務・従事年数
- ⑨ 仕事への満足度

2 労働時間等

- ① 1 週間の労働日数
- ② 1 週間の労働時間・昨年同時期の労働時間との比較
- ③ 労働時間の把握方法
- ④ 深夜・休日労働等の頻度
- ⑤ 休暇の取得状況

3 健康状態等

- ① 健康診断の受診の有無
- ② 現在の健康状態・1 年前の健康状態との比較
- ③ 健康上の不安を相談できる体制の有無
- ④ 仕事のある日・ない日の睡眠時間
- ⑤ 仕事による健康等への影響

4 仕事・職場等

- ① 適用されている労働時間制の区分
- ② 業務遂行における裁量の程度
 - ア 業務の目的、目標、期限等の基本的事項
 - イ 具体的な仕事の内容
 - ウ 進捗報告の頻度
 - エ 業務の遂行方法、時間配分等
 - オ 出退勤時間
- ③ 今後の裁量労働制に対する意見
 - ア 現在の裁量労働制への意見の有無・具体的内容
 - イ 対象労働者の範囲に関する具体的意見